

平成 26 年 10 月 7 日

各 位

株式会社 三井住友銀行

NECキャピタルソリューション株式会社に
「SMB Cサステナビリティ評価融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取：國部 毅）は、NECキャピタルソリューション株式会社（代表取締役社長：安中 正弘）に対し、「SMB Cサステナビリティ評価融資」を実施致しました。

「SMB Cサステナビリティ評価融資」は、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：藤井 順輔）が作成した独自の評価基準に基づき企業のESG^{*1}側面の情報開示とサステナビリティ^{*2}への取組みなどを評価し、評価結果に応じた融資条件の設定を行うとともに、取組みや情報開示の適切さについての現状分析、今後の課題、課題への取組事例などを還元させていただく融資商品です。

今回のNECキャピタルソリューション株式会社に対する評価は「企業理念・サステナビリティへのコミットメント」、「環境マネジメント」、「従業員への配慮」の側面が非常に高い水準であると判断され、サステナビリティに向けた企業経営において、優れたESG側面の取組と情報開示を実施されているとの評価になりました。

特にESG側面の取組では、①2014年度より統合レポートを発行され、経営トップが経済的価値と社会的価値の創出を両立する「CSV経営」を目指すことを明確にコミットしておられる点、②NECキャピタルソリューショングループとして「環境経営中長期計画：CSV by Eco」を策定され、長期的な視点を持って目指すべき将来像を具体化されている点、③多様な人材の活躍支援に向けて「女性活躍推進プロジェクト」を開始されるなど、ダイバーシティへの取組を進めておられる点等が高く評価され、情報開示においても良好な開示がなされているとの評価となりました。

なお、NECキャピタルソリューション株式会社に対する「SMB Cサステナビリティ評価融資」の実施は2回目となり、前回の評価結果を受け、更なる改善や新たな取組を推進されております。

三井住友銀行では、「SMB Cサステナビリティ評価融資」により、企業のサステナビリティへの取組みを、金融を通じて支援してまいります。



【統合レポート 2014】

<ご参考>

※1 ESGとは

ESGとは環境 (Environmental)、社会 (Social)、企業統治 (Corporate Governance) の頭文字を取ったものです。いずれの側面も企業が事業活動を展開するにあたって配慮や責任を求められる重要課題として考えられています。

※2 サステナビリティとは

サステナビリティ (sustainability) とは、「持続可能性」を意味する英語であり、地球社会から企業活動まで、様々な状況において使用される用語です。一般的に、企業のサステナビリティというとき、地球環境や社会の持続的な発展に貢献しつつ、その上で自社が社会に認められ長期的に繁栄するために不可欠な企業の取組を指します。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。